

# かんざき給食だより

明けましておめでとうございます。冬休みは、いかが過ごされましたか？今年も、安心安全でおいしい給食の提供に努めていきます。今年もよろしくお祈りします。

## 1月24日～30日は全国学校給食週間です!!

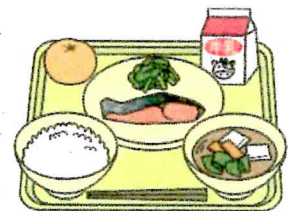
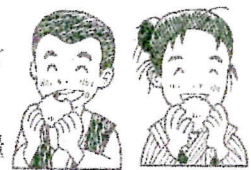
全国学校給食週間は、学校給食の意義や役割についてたくさんの人に知ってもらい、これからの学校給食について考えてもらうことを目的としています。

学校給食の始まりは明治22年、山形県鶴岡町(現在は鶴岡市)にある小学校で、家庭が貧しくてお弁当を持ってこれない子供たちのために無料で食事を提供したことからだと言われています。

その後、全国で学校給食が実施されるようになりましたが、戦争による食糧不足で中止することになりました。

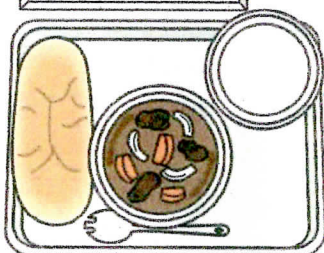
戦後、栄養失調の子供たちを救うために、外国からの援助で給食が再開されました。昭和21年12月24日に新しい学校給食が始まったことから、この日を「学校給食感謝の日」としましたが、冬休みになってしまうため、1か月後の1月24日を「学校給食記念日」としています。その後、1月24日からの1週間を「全国学校給食週間」とすることが決まりました。

現在の給食は、以前のような食べることが困難な子供たちを救う役割だけでなく、偏った栄養摂取による生活習慣病等から子供たちを守るバランスの良い食事のお手本としての役割も担っています。子供たちの健康を守る「生きた教材」なのです。



### 昔の給食を見てみよう♪

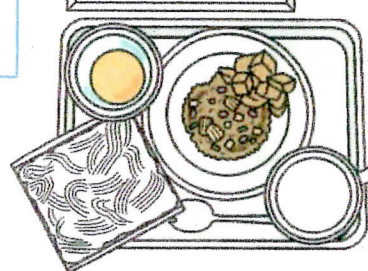
昭和30年代



パン  
脱脂粉乳  
カレーシチュー

当時、子供たちに大人気だったクジラ肉の入ったカレーシチュー!!

昭和40年代



ソフトめん  
ミートソース  
フライドポテト  
ミルク  
黄桃

「ソフトめん」は、給食のために開発されました!!

神崎市学校給食共同調理場で作っている給食は、市内の業者の方から食材を納入していただいています。肉や魚、野菜などは、新鮮な物を朝早くから納品されています。給食は、食べ物を作ってください方、配達していただく方、調理をしてくださる方などたくさんの人の働きによって支えられています。そのことに感謝して、残さず食べてくれると嬉しいなと思います。

